

特定空き家等解体費補助制度がスタートします

近年、空き家が増えており、中には倒壊などの危険のある空き家も見られます。市では、周辺住民に悪影響を与える危険な空き家の解体を促すための補助金を交付します。

▼**対象者** 特定空き家等(※)に認定された空き家の所有者(共有や相続人の場合は所有権を有する者全員の同意を得ていること)

※特定空き家等とは：
 ・そのまま放置すれば倒壊など著しく保安上危険となるおそれのある状態
 ・著しく衛生上有害となるおそれのある状態
 ・著しく景観を損なっている状態など

▼**要件** 空き家の全部を解体すること、市内に所在する業者に解体を請け負わせること

▼**補助額** 解体工事費の2分の1(上限50万円)

※立地適正化計画に定める居住誘導区域内に所在する場合は上限70万円。

▼**申込方法** 本市整備課の窓口、または市ホームページからダウンロードした申請書を持参

▼**申し込み・問い合わせ** 〇本市整備課 ☎(62)7162

子育て

子どもに関する手当の申請は済んでいますか

次の手当の申請手続きが済んでいない人は、問い合わせてください。

手当	対象*1
児童手当	15歳到達後最初の3月31日までの子どもを監護*2している人
児童扶養手当	父母の離婚などで父または母と生計を別にしている子ども(18歳到達後最初の3月31日まで。一定の障害を有する児童は20歳未満)を監護*2している人 ※父または母が重度の障害にある状態の場合も支給対象。
遺児手当	父母の一方または両方が死亡した義務教育修了前の子どもを監護*2している人

*1 要件によっては受給できない場合があります。
 *2 児童を監督・保護している状態のこと。

元気の出る子育て支援講演会

▼**とき** 6月3日(日) 午後1時30分～4時15分

▼**ところ** 那須野が原ハーモニーホール

▼**内容** 那須野が原ハーモニーホール

①kidsな(絆)コンサート
 ②講演会 「母乳育児の健康への効果」
 ～ママと赤ちゃんの今と未来を守るおっぱいの力～

▼**講師** 瀬川雅史氏(国際認定ラクテーション・コンサルタント、のえる小児科医院院長)

▼**入場料** 無料

▼**その他** 無料の託児あり
 (1歳以上、定員25人、要予約)

▼**申し込み・問い合わせ** 〇たんぼママのおしゃべり会(三浦) ☎(080)65040081

✉tanpopomama88@gmail.com

「たんぼママ」参加者募集

三島公民館主催の「ひよこの会」(育児の学びの会)が6月から開講します。育児の勉強や趣味の講座などを通して仲間作りをサポートします。また、学習中は保母グループがお子

さんを預かりますので安心して受講できます。一部、親子で参加する内容があります。

▼**とき** 6月～12月の主に第2・4木曜の午前(全12回)

▼**ところ** 三島公民館

▼**内容** 保育講座・親子遠足・趣味の手作り講座・人形劇鑑賞・音楽鑑賞・調理講座など

▼**対象** 市内在住で1歳～就園前の幼児を持つ母親と子

▼**参加費** 4千円(子ども1人)

※保育補助費・おやつ代・保険料・講座補助費として。

▼**定員** 20組

※定員になり次第締め切り。

▼**申込開始** 5月9日(水)午前9時

▼**申し込み・問い合わせ** 〇三島公民館 ☎(36)8531

福祉

中途失聴・難聴者とろう者のためのパソコン教室

インターネットや電子メールが使えるようになると、さまざまな情報を入力したり、手話ができない人ともコミュニケーションがとれるなど、日常生活が驚くほど便利になります。話の内容を文字で投影するので、全

お子さんに予防接種を受けさせましょう (平成30年度の定期予防接種)

種類	対象
BCG	1歳未満
ジフテリア・百日せき・ポリオ・破傷風(4種混合)*1	生後3カ月以上7歳6カ月未満
麻疹風しん【1期】	1歳以上2歳未満
麻疹風しん【2期】	平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれ
日本脳炎【1期】	生後6カ月以上7歳6カ月未満*2
日本脳炎【2期】	9歳以上13歳未満
ジフテリア・破傷風(2種混合)	11歳以上13歳未満
Hib(ヒブ)感染症	生後2カ月以上5歳未満
小児の肺炎球菌感染症	生後2カ月以上5歳未満
水痘	1歳以上3歳未満
B型肝炎	1歳未満
ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん予防)*3	小学校6年生～高校1年生相当の女子

赤ちゃんが生まれるとき、お母さんからプレゼントされる病気に対する抵抗力(免疫)。しかし、赤ちゃんの成長とともに、それは自然に失われていきます。その後は、赤ちゃんが自ら免疫を作って病気を防ぐことになります。

予防接種はその助けとなるものです。母子手帳をしっかりと確認し、忘れずに予防接種を受けさせましょう。



※1 ジフテリア・百日せき・破傷風(3種混合)と、ポリオの予防接種を受けている人は、4種混合を受ける必要はありません。
 ※2 3歳になってから受けるのがおすすめです。
 ※3 個別通知などによる奨励を取りやめています。

▶**問い合わせ** 健康増進課(黒磯保健センター内) ☎(63)1100

く聞こえない人や初めての人でも安心して参加できます。

▼**とき・ところ** 〇土曜ロケテラス ☎(62)7042

6月23日から月1～2回(全10回) 午後1時30分～4時30分
 いきいきふれあいセンター

〇日曜ロケテラス ☎(62)2912

5月27日から月1～2回(全10回) 午後1時30分～4時30分
 健康長寿センター

※都合の良い時だけの参加も可。

▼**対象** パソコン初心者の中途失聴者、難聴者、ろう者や家族(軽度難聴者も可)

▼**定員** 各コース10人

▼**講師** 宮田はるみ氏(中途失聴者、マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト、NPO法人みみより会、パソコンサークル「ピノキオ」主宰ほか)

▼**その他** ・個人所有のパソコンを持参すること
 ※OSが、サービスの終了しているXP・Vistaなどは不可。
 ※パソコンを所有していない人は、自分のパソコンを購入してください。
 ・自宅でインターネット通信ができる環境にあること

▼**申込期限** 5月10日(木)

▼**申し込み・問い合わせ** 〇社会福祉課 ☎(62)7026

県障害者スポーツ大会の参加選手を募集します

▼**とき** 9月30日(日) 午前8時30分～午後3時30分

▼**ところ** 栃木市総合運動公園ほか

▼**募集競技** 陸上競技、卓球、アーチェリー、フライングディスク、水泳、サウンドテニス、ソフトテニス、グラウンドソフトボール、ソフトボール、車椅子バスケットボール

▼**対象** 次の資格を満たす人
 ①4月1日現在で満12歳以上の身体障害者・知的障害者

②県内に住所を有する人。または県内の施設や学校などに入所や通所、通学している人

▼**参加費** 無料

▼**申込期間** 5月17日(木)～6月1日(金)

▼**申し込み** ・在宅、会社などに勤務する人は、社会福祉課へ申し込み
 ・学校・施設などに所属する人は、学校・施設などへ申し込み

▼**問い合わせ** 〇NPO法人栃木県障害者スポーツ協会 ☎・FAX 028(624)2761

✉k-shakafukusho@city.nasushiobara.lg.jp ☎(63)8911

庁舎名
 ☒…本庁舎(共聖社108-2)
 ☒…西那須野庁舎(あたご町2-3)
 ☒…塩原庁舎(塩原1-2)

※市内は、市外局番 0287 を省略した表記にしています。